



下関市議会議長
戸澤 昭夫



明けまして
おめでとうございます



議会だより

議会の情報は下関市の
ホームページから

<http://www.city.shimonoseki.lg.jp>

「安全で安心な まちづくりを目指して」

市民の皆さまにおかれましては、輝かしい平成31年の新春を健やかにお迎えのことと心からお喜び申し上げます。

昨年は、異常気象により記録的な猛暑が続いたほか、7月の西日本豪雨をはじめ、大阪府北部地震、北海道胆振東部地震など、度重なる大規模な自然災害により、多くの尊い命が失われ、各地に甚大な被害をもたらしました。被災された皆さまにお見舞いを申し上げますとともに、一日も早い復興を願っています。

あらゆる自然災害から大切な家族や財産を守り、「安全で安心なまちづくり」を実現するには、防災・減災対策の充実に取り組むことがいかに重要か、改めて痛感したところです。

さて、昨年から前田市政が目指す「改革への挑戦」へ向けた事業が本格的にスタートし、希望に満ち溢れた下関の実現に向け、諸施策が展開されました。その一つとして、来年春の供用開始に向け、子育てを総合的に支援する機能を兼ね備えた「下関市役所新庁舎」の建設が本格的に始まったところです。市議会においても、議会改革、議会活性化を進めてまいりました。その一環として、議会のICT(情報

報通信技術化を進めるため、タブレット端末の導入による資料のペーパーレス化を行うなどの取り組みを推進する一方、「下関市議会業務継続計画(BCCP)」を策定し、大規模災害が発生した場合でも適切な業務執行を行い、被害の拡大防止や議会機能の早期回復が行える体制を整えたところです。

現在、我が国の景気は長期に渡り緩やかな回復基調が続いています。その一方で近年、人口減少による労働力不足が深刻化しており、今後、経済成長の低下が懸念されるため、国内経済の動向を注意深く見守る必要があります。

また、2025年には国民の4分の1が75歳以上となることが予想されており、超高齢化社会の到来による医療・介護・福祉サービスの整備や社会保障の財源確保なども大きな問題となっています。

本市は、近隣他市に比べ高齢化が進んでおり、限られた財源の中で、いかにして多様な市民ニーズに対応していくかが課題となっています。市議会としても、市当局とともに「市民の皆さまが未来に希望を感じることを下関を目指してまいります」。

本年は亥年であり、勇気と冒険の年といわれています。われわれ市議会議員も、山積する課題解決に向け、勇気を持って果敢にチャレンジしてまいりますので、今後

ともより一層のご支援、ご激励を賜りますようお願い申し上げます。結びに、本年が市民の皆さまにとりまして幸多き1年となりますことを心からお祈り申し上げます。

公職にある者のあいさつ状(年賀状、暑中見舞い状などは、公職選挙法で禁止されています)。

下関市議会では、答礼を含めてすべてのあいさつ状を自粛していますので、市民の皆さまのご理解をお願いします。

皆さまにとって幸多き新春となりますよう、心よりお祈り申し上げます。
下関市議会

◎今後の予定

例年3月に第1回定例会を開催していますが、2月に市議会議員一般選挙が行われるため、今後の議会日程につきましては、決まり次第、市議会ホームページでお知らせいたします。

☎ 議会事務局議事課

☎ 231-4121(直通)

☎ 234-5171

✉ gk@city.shimonoseki.jp

yamaguchi.jp